

(1) 三月三十日午前八時頃、幸義團員ハ工場煙突上ニ泉山幸義ト
記セル長サ三尺幅二尺五寸位ノ布旗ヲ掲揚セルヲ以テ所轄
署ハ公安上不可ト認メ、ハ引降ヲ命シ、同十時引降ス
(2) 三月三十日別紙「懸賞尋人泉山吉兵衛」云々ノビラヲ工場附
近ニ貼付

(3) 四月二日午後七時三十分ヨリ十時、岡泉山工場ニ於テ大衆
愛高田町議俵次雄届出ノ幸義批判演説會ヲ開催セルカ會同
百五十名紳士、望月源次、梯田要助、山松原太郎、森川
大統、野口音松等八名ニシテ論旨ハ横シテ泉山工場主ノ攻
撃ヨリ全資本家ニ及ヒ産業合理化ヲ叫喚シ團結斗争ヲ強調
シテ結ハルカ感動比較的薄シ

(4) 蕙核事務所ヲ新ニ府下高田町高田四四番地所在ノ空家ニ
テテ借受ケ八名ノ團員カ起居スルニ備フ
事業主側

一 交渉状況
泉山邊ハ上京場來セル工場主泉山吉兵衛ト相諮リ格カ資金ノ
調遣ニ奔走セルニ果サス目下ノ処從營業員側ノ要求ノ半額ヲモ
次齋シ得ルノカナシ

(1) 三月三十一日第四回ノ會見ヲナシ職工側ハ従来ノ代表以外
ニ大衆愛高田町議俵次雄ヲ加ヘタルカ泉山邊ハ工場主泉山
吉兵衛ヨリノ音信ヲ發表シ會見ニツキ約束ヲ云シ資金残額
二百余圓ノ支拂ヲ行ハントモシカ從營業員側ハ此ヲ要領セズ
今日迄ノ貸金支拂ヲ行ヘト強調シタルカ結局工場主トノ會
見ヲ待ミテ退去ス

(2) 四月二日工場主泉山吉兵衛方ニ於テ第五回ノ會見ヲ行ヒ從
營業員側ハ我々ニ支給スヘキ手當ヲ以テ作業ヲ繼續セヨト稱
シ泉山ハ其ノ意志ヲキエト及解雇ニ對シ多少ノ手當ヲ支給
スヘキ旨ヲ述ヘ再會ヲ約シテ別ル